

Interop Tokyo 2026

NetMeister Prime Plus のご紹介 (V2.1対応)

2026年6月

NEC

市場背景

企業ネットワークにおける運用課題とお客様のニーズ

動向

- リモートワーク増加・ゼロトラストの普及により企業ネットワークの大規模・複雑化
- サイバーセキュリティの脅威増大
- ワイヤレスファースト※の加速で、Wi-Fiに関する問い合わせや障害報告の増加

※ワイヤレスファースト：無線ネットワークを優先する方針

課題

- 高度なスキルを持つネットワーク運用技術者の不足
- 人材確保や運用業務の迅速な効率化

ニーズ

- 運用負荷の軽減、作業の効率化
- 高度なスキル不要のネットワーク運用

「NetMeister」とは



クラウド上で顧客単位・拠点単位でのネットワーク機器管理が可能な統合管理サービス（無償）。
ブラウザからネットワーク機器の一元管理や障害対応ができ、運用管理者の工数削減や障害の早期復旧を支援。



自社のネットワークを
運用管理している方

お客様の
ネットワーク運用管理を
代行するサービス事業者

■ インターネット経由でどこからでも手軽にアクセス可能

※ 本サービスは日本国内での利用限定。
その他の条件については NetMeister ホームページに掲載されている利用規約をご覧ください。
https://www.necplatforms.co.jp/product/netmeister/suite_terms.html

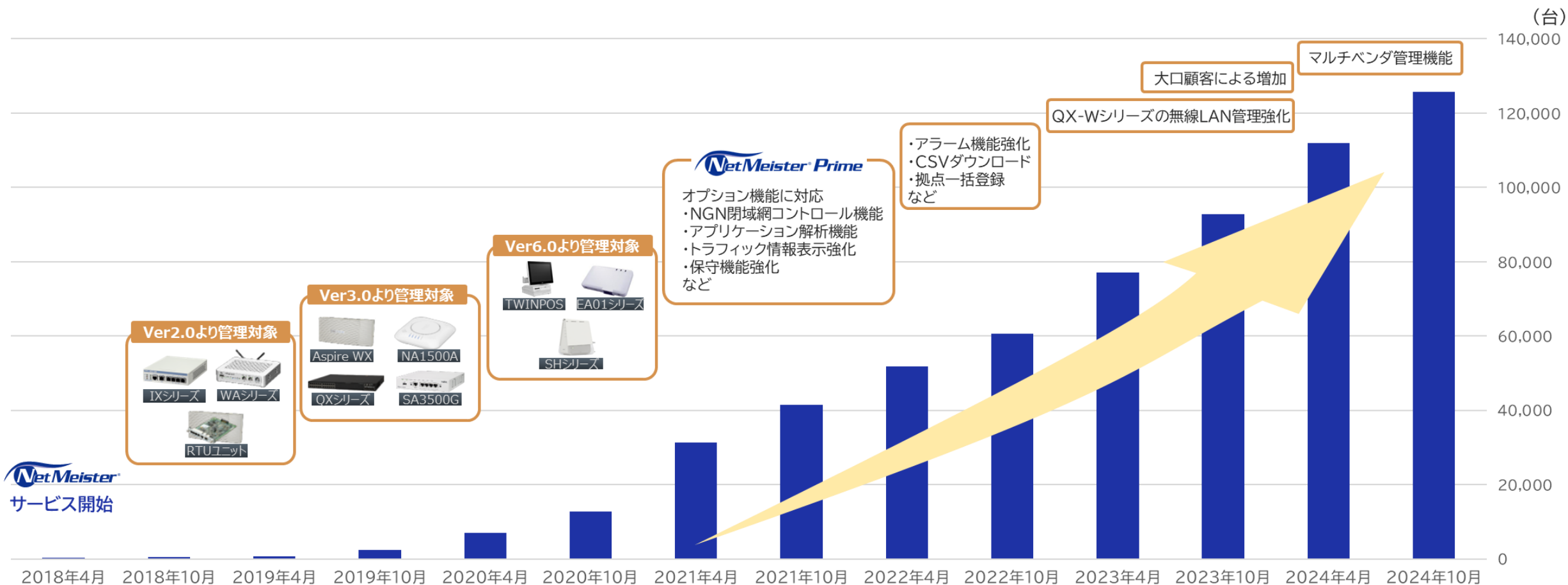


地図データ ©2024 Google, TMap Mobility



NetMeisterシリーズ装置登録数の推移

定期的な機能強化や認知の広がりにより接続台数が順調に伸び、2024年10月時点で登録台数12万台超え



NetMeister
サービス開始

NetMeisterラインアップ

【無償】



クラウド上で顧客単位・拠点単位での
ネットワーク機器管理が可能なサービス

【有償】



NetMeister Primeの上位モデル。NetMeister Primeに、AI連携機能とSD-WAN拡張機能を
プラスした「サブスクリプション型ライセンス」のサービス



NetMeisterにさまざまな機能や諸元を強化できる有償ライセンスサービス

※「期間型ライセンス」と「サブスクリプション型ライセンス」の2種類を用意

NetMeister Prime Plus 概要

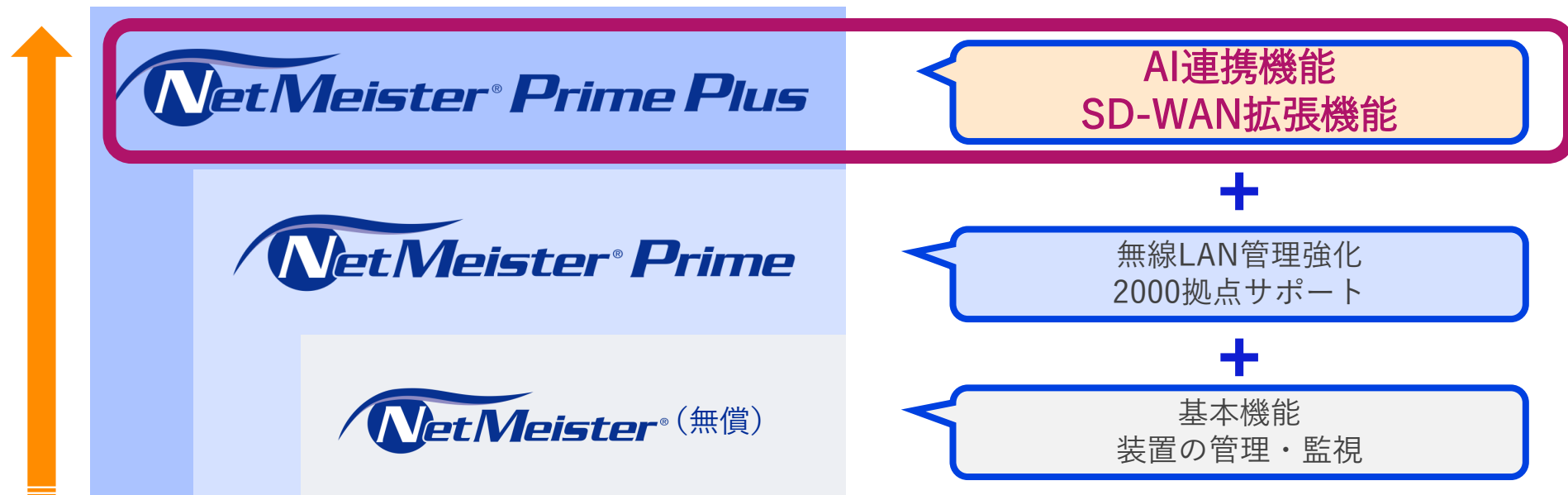
従来の NetMeister (無償) と NetMeister Prime (有償) の機能に加えて、以下を利用可能な上位サービス*1

- ◆ AI連携機能 (NetMeister AI)

 - AIを活用した分析・障害対応機能

- ◆ SD-WAN拡張機能 (NetMeister SC Option)*2

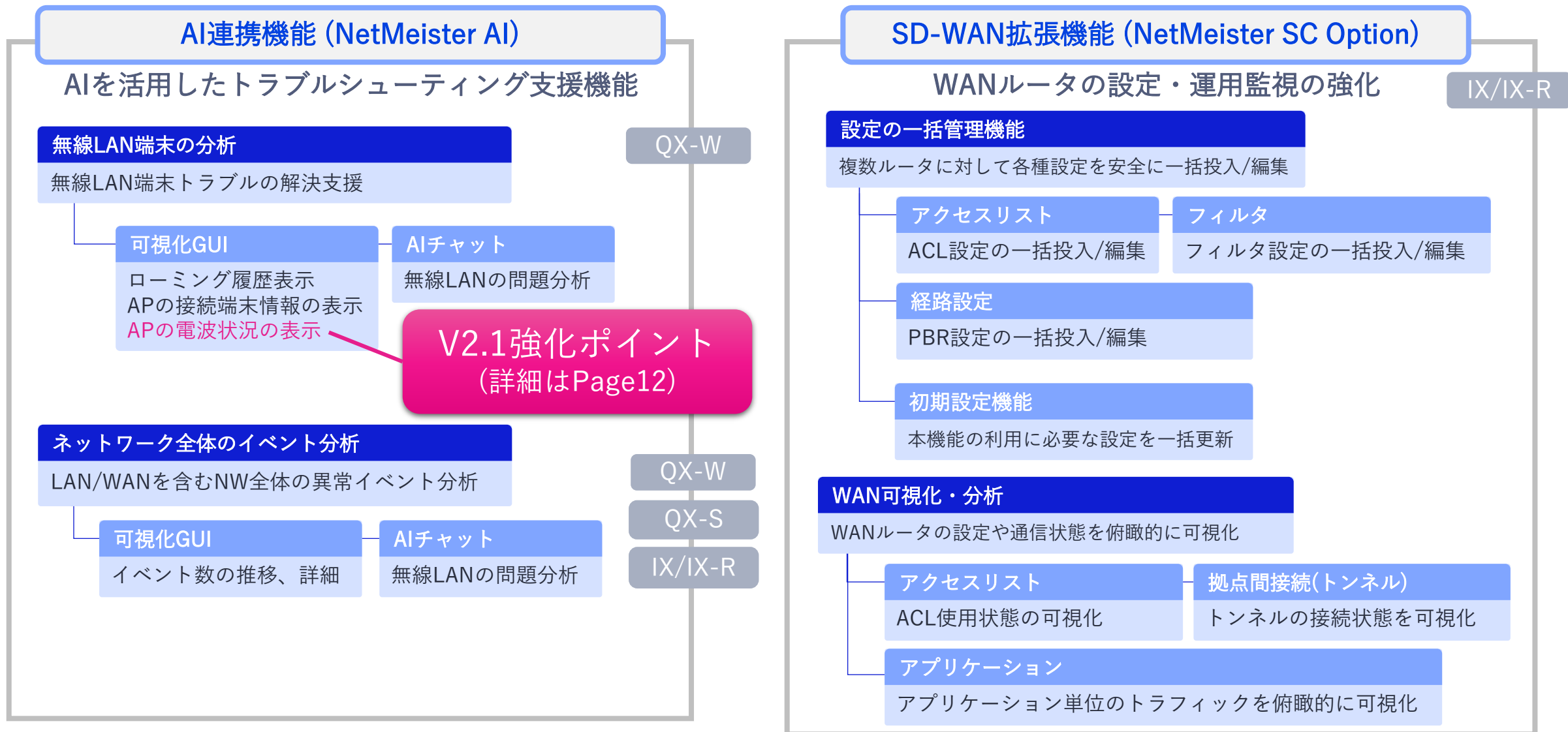
 - WANルータをより便利に運用するための拡張機能 (一括設定、WAN可視化)



*1: NetMeister(無償)のアカウントを作成し、その後「NetMeister Prime Plus」のライセンスを適用することでご利用いただけます。

*2: SD-WAN拡張機能 (NetMeister SC Option) の機能詳細については SC Option の標準紹介資料を参照ください。

NetMeister Prime Plus 概要 – 追加機能の一覧



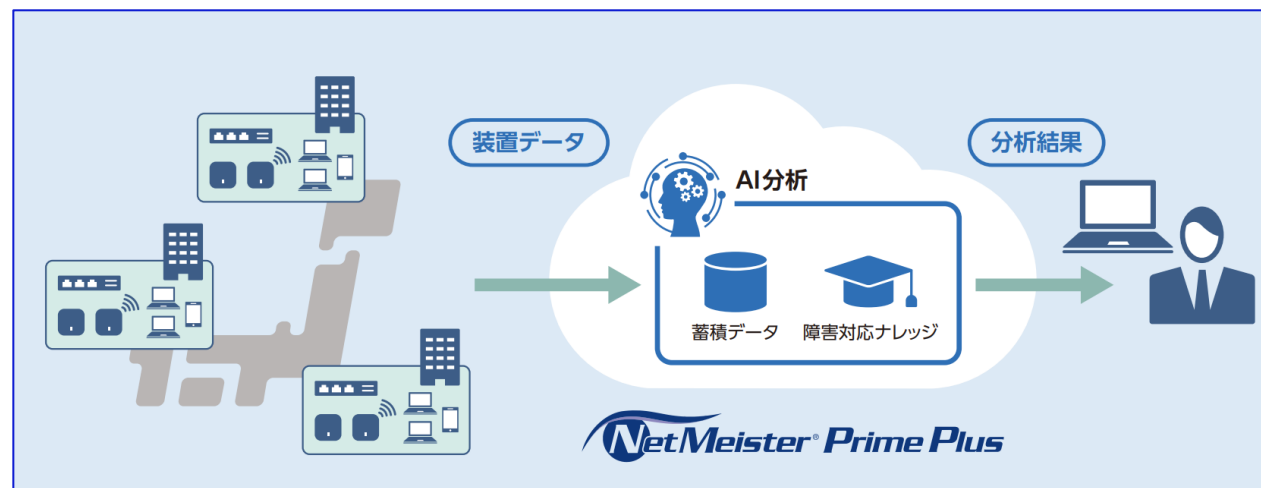
NetMeister Prime Plus 対応機種一覧

分類	対象機種	AI連携機能	SD-WAN拡張機能
QX-W	QX-W610 QX-W1020 (FAT) QX-W1100シリーズ (FAT/Anchor-AC) QX-W1200シリーズ (FAT/Anchor-AC) QX-W2230AC QX-W2310AC QX-W2330AC	○	-
QX-S	QX-S1100Gシリーズ QX-S3400Fシリーズ QX-S4100Gシリーズ QX-S4200Gシリーズ QX-S4300Xシリーズ QX-S4508GT-4G-I QX-S4800Xシリーズ QX-S5100Gシリーズ QX-S5300Gシリーズ QX-S5600Gシリーズ	○	-
IX	IX3315 IX2310 IX2235 IX2107	○	○
	IX3110 IX3015 IX2215 IX2207 IX2106 IX2105	-	○
IX-R	IX-R2530 IX-R2520 IX-R2510	○	○
	IX-R2610	○	-

NEW (V2.1)

AI連携機能 (NetMeister AI)

AIを活用した分析・障害対応機能



装置の蓄積データ



障害対応ナレッジ



NEC開発のLLM
cotomi



ネットワーク障害の迅速解決を支援

顧客ニーズ/課題



ネットワーク障害報告が増加する一方で、NW運用の技術者は不足しているためNW運用業務を効率化したい。

顧客価値



- ネットワークトラブルを早期解決
- ・ NW運用ナレッジを学習したAIがトラブル発生時の端末や装置の情報をもとに原因を自動で調査し、解決策を提案。
 - ・ NW運用者の作業時間が短縮しトラブルを早期に解決できるとともに、作業者に必要となる運用スキルの低減ができます。

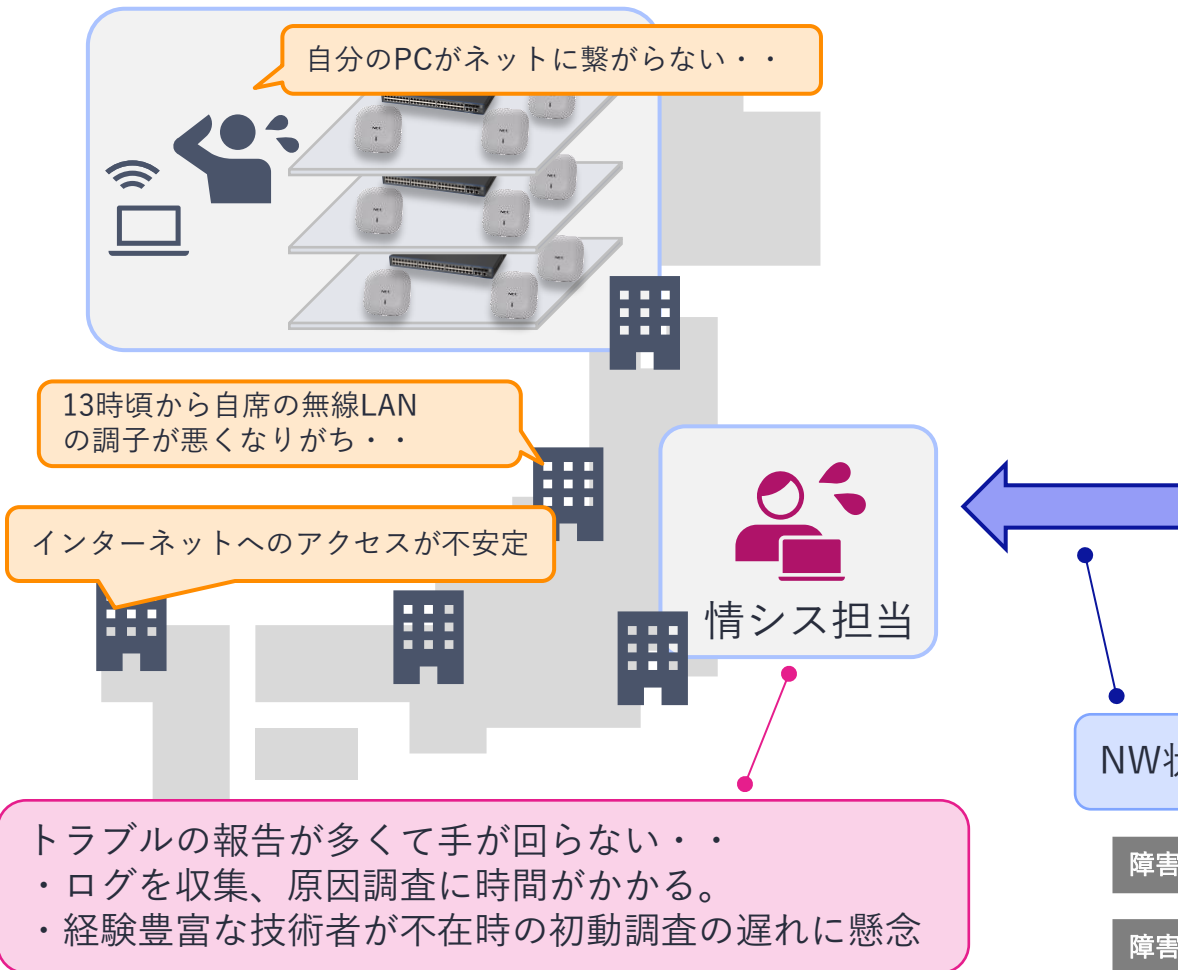
NECの強み



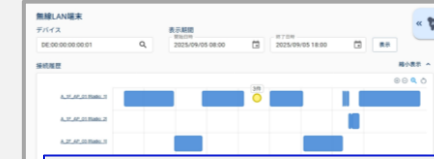
- ・ NEC開発の生成AI「cotomi」と連携。自社開発の強みを生かして今後も継続的に精度の向上が可能。
- ・ 国内ユーザのニーズに寄り添いながら今後の機能強化が可能。

こんなお困りごとを解決します

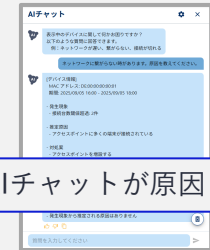
障害調査に必要な作業を自動化して解決までの時間を短縮したい



① 無線LAN端末の分析



接続先APの移動履歴など、過去の状況をグラフィカルに表示



AIチャットが原因と対処案を推測

② ネットワーク全体のイベント分析



LAN・WANを含めたNW全体に対して障害調査時に注目すべきイベントを可視化



AIチャットが原因と対処案を推測

NW状況の可視化とAIチャットの原因/対応策の推定により、障害対応を効率化。



機能紹介①「無線LAN端末の分析」

特定の **無線LAN端末** に関する **過去の状況** を時系列で **視覚的に表示**

例えば、移動履歴のチャートでは…



問題発生時刻 における **接続状況** を **簡単に確認** することができ、
トラブル との関連が疑われるアクセスポイントを **迅速に特定** できます

機能紹介①「無線LAN端末の分析」

V2.1強化ポイント

接続先アクセスポイントに関する電波状況等の **過去の状況** を時系列で **視覚的に表示**

APを選択

接続履歴

接続装置メトリクス: QX-W1110-CSD-03-005 AC-QX-W2310AC-CSD-03-007 (10-158C-37-BD-D8)

- 認証失敗件数
- 接続デバイス数
- チャンネル使用率
- ノイズフロア
- チャンネル変更件数 (DFS)

接続端末数の推移など確認可能

特定時刻における接続端末の詳細と一覧も確認可能

NEW

チャンネル使用率などの電波状況を確認可能

デバイス名	MACアドレス	IPv4アドレス	IPv6アドレス	ユーザ名	SSID	BSSID	SNR(dB)	Radio	VLAN	接続方式	認証方式
DE:00:00:00:00:01	10.0.0.1	2001:1234:5678:1234		user275	management	db9e-12e-7458d	32	1	1	802.11an	Open system
DF:33:30:86:9C:31	10.134.156.49	2001:1234:5678:1234		user153	management	db9e-12e-7458d	32	1	1	802.11an	Open system
E0:29:23:1C:8B:74	10.28.252.116	2001:1234:5678:1234		user036	management	db9e-12e-7458d	32	1	1	802.11an	Open system
E0:54:9B:01:60:11	10.1.98.17	2001:1234:5678:1234		user297	management	db9e-12e-7458d	32	1	1	802.11an	Open system



問題発生時刻 におけるAPと端末の **状況** を **遡って確認** することで、**原因** を **素早く特定** することができます。

機能紹介①「無線LAN端末の分析」 - AIチャット

無線トラブルに関する問いかけに対して原因と解決策を自動回答。

- ◆ 「分析>無線LAN端末」画面のAIアイコンをクリック。

NetMeister AI

マニュアル 日本電気株式会社 日電太郎

無線LAN端末

デバイス: DE:00:00:00:00:01

表示期間: 開始日時 2025/09/05 08:00 終了日時 2025/09/05 18:00

接続履歴

接続装置メトリクス



AIチャット

表示中のデバイスに関して何かお困りですか？
以下のような質問に回答できます。
例：ネットワークが遅い、繋がらない、接続が切れる

ネットワークに繋がらない時があります。原因を教えてください。

[デバイス情報]
MAC アドレス: DE:00:00:00:00:01
期間: 2025/09/05 16:00 - 2025/09/05 18:00

- 発生現象
 - 接続台数閾値超過: 2件
- 推定原因
 - アクセスポイントに多くの端末が接続されている
- 対処案
 - アクセスポイントを増設する
 - 座席配置を変更する
 - アクセスポイントの電波を弱めてカバレッジを狭める（他のアクセスポイントに余裕がある場合）
- その他に考えられる原因
 - アクセスポイント同士の電波干渉
 - アクセスポイントが故障している
 - DHCPサーバからIPアドレスが払い出されない
 - 発生現象から推定される原因はありません

質問を入力してください

機能紹介①「無線LAN端末の分析」 - AIチャット

無線トラブルに関する問いかけに対して原因と解決策を自動回答。

◆ チャットでAIに質問を送信



AIチャット [設定] [閉じる]

AI: 表示中のデバイスに関して何かお困りですか？
以下のような質問に回答できます。
例：ネットワークが遅い、繋がらない、接続が切れる

ネットワークに繋がらない時があります。原因を教えてください。

AI: [デバイス情報]
MAC アドレス: DE:00:00:00:00:01
期間: 2025/09/05 16:00 - 2025/09/05 18:00

- 発生現象
- 接続台数閾値超過: 2件
- 推定原因
- アクセスポイントに多くの端末が接続されている
- 対処案
- アクセスポイントを増設する
- 座席配置を変更する
- アクセスポイントの電波を弱めてカバレッジを狭める (他のアクセスポイントに余裕がある場合)
- その他に考えられる原因
- アクセスポイント同士の電波干渉
- アクセスポイントが故障している
- DHCPサーバからIPアドレスが払い出されない
- 発生現象から推定される原因はありません

質問を入力してください

<質問例>

ネットワークに繋がらない時があります。原因を教えてください。



<原因と対処方法の回答例>

- ✓ 発生現象：接続台数閾値超過
- ✓ 推定原因：アクセスポイントに多くの端末が接続されている
- ✓ 対処案：アクセスポイントの増設
座席配置の変更
アクセスポイントの電波強度を調整し、カバレッジを最適化

➡ AIによる自動回答により障害の一次調査を自動化。迅速な問題解決をアシスト。

機能紹介②「ネットワーク全体のイベント分析」

LAN・WANも含めた拠点内のネットワーク全体に対して、
トラブル調査時に注目すべき **異常なイベント** を時系列で **可視化**

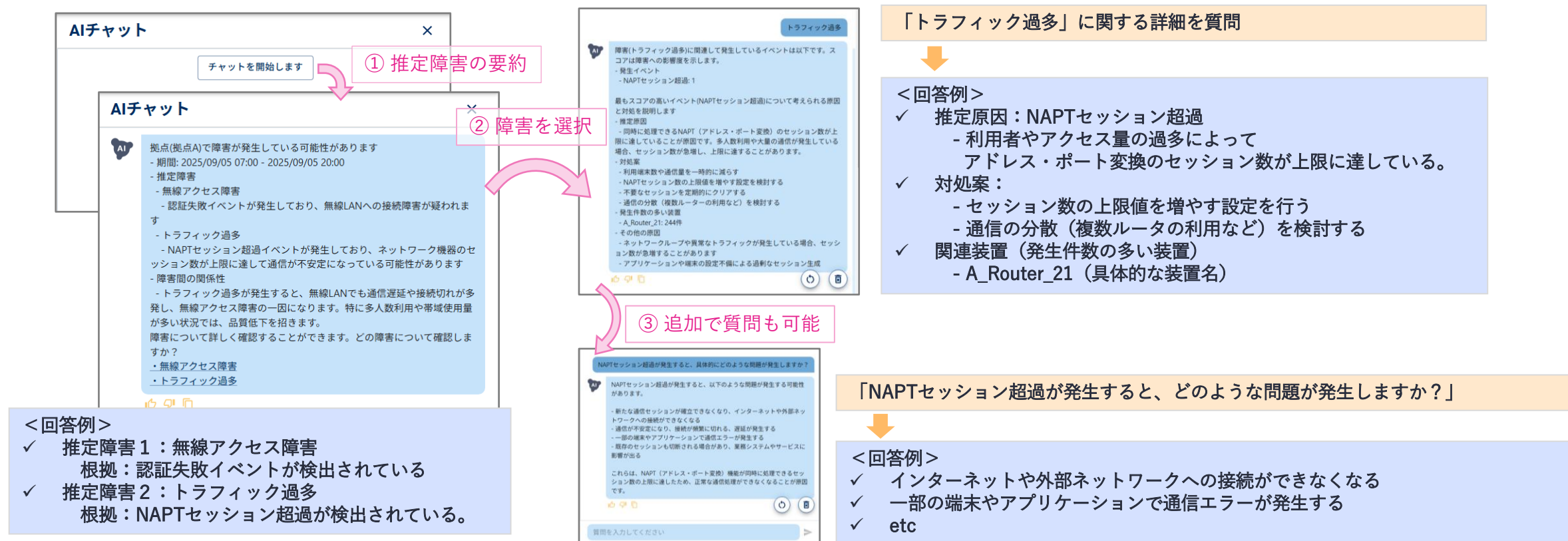


調査に必要な情報が定期収集されているため **ログ収集や再現試験の手間** を **軽減可能**
注目すべきイベントのみが自動検出されるため **初期調査** にかかる時間を **短縮**。

機能紹介② 「ネットワーク全体のイベント分析」 - AIチャット

収集データから推測される障害をAIが要約。

各障害に対する原因推定や対処案をチャット形式で自動回答。



AIチャットが回答する推定障害やその詳細を参照することで、
経験が浅いメンバでも一次調査が可能

機能紹介② 「ネットワーク全体のイベント分析」 - AIチャット

収集データから推測される障害をAIが要約。

各障害に対する原因推定や対処案をチャット形式で自動回答。

- ◆ 推定障害を候補から選択せずに、自由入力による質問も可能。

The screenshot shows the AI Chat interface with a summary of network events and a detailed analysis of a specific issue. The interface includes a chat window with a 'チャットを開始します' button and a '質問を入力してください' input field. The summary lists four types of estimated faults: Loop Fault, Link Fault/Notification Fault, Wireless Access Fault, and Traffic Excess. The detailed analysis shows a user asking about unstable internet access, and the AI responding with two high-related events: NAPT session overflow and link down on the router.

① 推定障害の要約

② 例えば、発生状況を伝えて関連の高いイベントの絞り込みなどが可能

<回答例>

- ✓ 推定障害 1：ループ障害
- ✓ 推定障害 2：リンク障害・承知障害
- ✓ 推定障害 3：無線アクセス障害
- ✓ 推定障害 4：トラフィック過多

<質問例>

社内サーバへのアクセスに異常はなく、インターネットアクセスだけが不安定なようです。
この状況において、発生しているイベントのなかで関連が高いものを教えてください。

AI

インターネットアクセスだけが不安定な状況に関連が高い発生イベントは以下です。

- NAPTセッション超過
- NAPT（アドレス・ポート変換）のセッション数が上限に達すると、新たなインターネット通信が確立できなくなり、インターネットアクセスが不安定になります。社内サーバへのアクセスはNAPTを経由しないため、影響を受けません。
- リンクダウン（C_Router_34）
- ルータのリンクダウンが発生すると、インターネットへの通信経路が断たれ、一時的にインターネットアクセスが不安定になる可能性があります。社内サーバへのアクセスは、ルータを経由しない場合は影響を受けません。

この2つのイベントが、インターネットアクセスの不安定さと最も関連が高いと考えられます。

<回答例>

- ✓ 関連の高いイベント 1：NAPTセッション超過
 - NAPTのセッション数が上限に達するとインターネットアクセスが不安定になる。
- ✓ 関連の高いイベント 2：リンクダウン
 - ルータのリンクダウンが発生するとインターネットへの通信路が断たれ、通信が不安定になる可能性がある。

NEC

\Orchestrating a brighter world